



# 宝永小だより

No.21

福井市宝永小学校

令和7年12月23日

学校教育目標:ひとり立ちできる子 ~心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成~  
めざす児童像:進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

## 3年生 混ぜるのが大変「味噌づくり」 11月20日(木)

国語科「すがたをかえる大豆」、社会科「工場のしごと」の一環として、子どもたちは、11月12日(水)に「米五」へ出かけました。子どもたちは、味噌工場の見学を通して、味噌ができるまでの工程の長さとお大変さを感じるとともに、働かされている方々の苦労や工夫を知ることができました。そして、11月20日(木)には、実際に、「味噌づくり」体験をしました。「米五」の会長 ○○○○ 氏が講師を務めてくださいました。ゲストティーチャーから収穫時の硬い大豆、水に浸し水分を吸収して膨らんだ大豆、ふっくらと煮上がった大豆を紹介され、子どもたちは手で触りながらその違いを確認していました。すがたをかえることはないが、乾燥大豆を調理するための方法を知りました。味噌をつくる工程では、子どもたちにとって大豆と塩と米こうじを混ぜ合わせるが大変だったようです。日本の代表的な伝統食品である味噌について、五感を働かせて学び、食の楽しさや大切さなどの理解を深めることができました。



＜大豆と塩と米こうじを混ぜる作業＞

## 1年生 音読劇「くじらぐも」 11月21日(金)

国語の授業で学習した「くじらぐも」の音読劇をしました。校外学習の時に助けてくれたり、キャラメルポテトを作ってくれたりした2年生に感謝の気持ちを伝えたいと言い、見てもらいました。緊張をしながらも、毎日少しずつ練習してきた成果を発揮できました。その後、「2年生が音読劇の感想を発表してくれました。温かい言葉をたくさんかけてもらい、1年生にとって自信に繋がりました。最後に、1年生が気持ちをこめて書いたお手紙を、2年生に渡しました。ドキドキしましたが、「いつもありがとう。」などと言葉を添えて渡すことができました。



＜ふわふわの大きなくじらぐも＞

## 2年生 市立図書館を訪問する 11月21日(金)

生活科「みんなでつかうまちのしせつ～図書館のことを聞いてみよう～」の学習の一環として、昨年5月に新しくなった市立図書館に行きました。図書館では、司書の方に館内を案内していただいたり、質問に答えていただいたりしました。子どもたちは、司書の方の話をメモしながら、熱心に説明を聞いていました。初めて市立図書館へ行った子もいましたが、どの子も、新しい図書館を満喫して帰ってきました。今後も、身近にある公共施設を大切に利用してほしいものです。



＜図書館内の案内に聴き入る＞

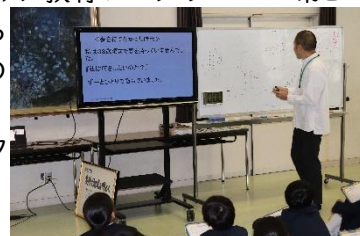
## 5年生 出前授業「米の流通」 11月21日(金)

福井市キャリア教育プログラムの一環として、福井精米株式会社の社員の方をお招きして、出前授業「みんなが食べているお米の流れを学ぼう」を実施しました。子どもたちはゲストティーチャーから会社の紹介を伺い、その後、精米作業の流れを動画で視聴しました。視聴後は、米の生産から食卓に届くまでに何人がどのように携わっているのかを、グループごとに考えました。子どもたちは農家からJA(農協)へ、そこから卸売業者、小売店(スーパーなど)へという基本的な流れを理解できました。

＜5年児童の感想＞・お米はこんなにたくさんの検査をして商品になることを初めて知った。・こんなにたくさんの人が関わってつくられているお米なので、感謝して食べたい。

## 6年生 夢の実現について考える 11月21日(金)

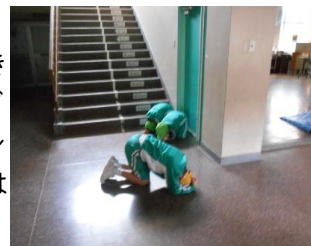
福井市キャリア教育プログラムの一環として、みんなのおかし市場株式会社 ○○○○○ 氏をお招きして、「夢を実現するには原点が大切」の授業を実施しました。子どもたちは、夢を実現させた実体験の話を真剣に聴いていました。その後、『笑顔デザインプロジェクト』と題して、グループワークで「笑顔になれるお菓子づくり」のアイデアを出し合いました。プロジェクトチームの名前・どんな人を笑顔にするのか・商品名・味・食感などの様々な意見を認め合いながら話し合いました。子どもたちには、笑顔が溢れていました。



＜実体験を語るゲスト＞

## 時間の予告なく、避難訓練 11月25日(火)

地震が発生し、その後、1階の放送室より出火して校舎内に煙が充満し、延焼の恐れがあるため、速やかに避難する必要があるという設定で、避難訓練を実施しました。子どもたちは事前に学級で指導を受けましたが、避難訓練を実施する時間は知らせてありませんでした。予告なしで、しかも大休み中に緊急放送が入ったので、子どもたちは驚いていました。また、火元が放送室という設定で、自分のいる場所からの最適な避難経路を考えて、避難を開始しました。子どもたちは静かに指示を聞き、それぞれの場所から速やかに校庭に避難することができました。今回は、上級生が下級生を安全に誘導する姿があり、中消防署員から、お褒めの言葉をいただきました。これは、日頃から、「にこフレ班」を中心に、縦割り活動を重視しているためできたことだと思います。上級生の行動を誇らしく思いました。その後、1～5年生はサロン1で煙体験を、6年生は校庭で消火器体験とサロン1で煙体験を実施しました。災害はいつ起こるかわかりません。常に、自分で考えて、自分の身は自分で守れるようになってほしいと思います。ご家庭でも、再度、災害に備えた話し合いをお願いします。



＜廊下で頭を守る姿勢を取る様子＞

**<4年児童の感想>** 今日ぼくは地しんが起きた時、かいだんにいたので手すりをつかんで命を守ることができました。それと低学年をサポートできました。けむり体けんもして、とても前が見えなくて困りました。だから本当に火さいが起きた時には、しせいを低くして、ハンカチで口と鼻をおさえるようにします。今日は、とても学べました。

## 久しぶりの「にこフレ給食」を楽しむ 11月25日(火)

新型コロナウイルス感染症が拡大したことから、長く実施してこなかった「にこフレ給食」を久しぶりに楽しみました。いつもどおり教室等で学年ごとに配膳をした後、6年生が会場設営を終えると、3～5年生は各自で給食を持って移動し、1・2年生は4・5年生のサポートを受けて移動することで、にこフレ班ごとに指定の教室や特別教室に分かれることができました。子どもたちは大きな円隊形やグループで向き合う形で顔を合わせ、好きな遊びやゲームなどを話題におしゃべりしながら給食を食べました。にこフレ活動の新たな取組に、新鮮さを感じていました。



＜にこフレ班で給食を食べる様子＞

## 1年生 年長児をお店でおもてなし 11月26日(水)

校区内4園の年長児を招待して、秋の園小交流会「おもちゃまつり」を開催しました。子どもたちは、この日までに、どんなお店にするとよいかなど、いろいろ考えて準備をしていきました。そして、当日は、さかなつり・どんぐりめいろ・ボーリング・とんとんずもう・けんだま・やじろべい・せいさくコーナーの7つの店を並べました。子どもたちは年長児をお店に案内して、そのおもちゃのやり方や作り方を優しく丁寧に教えていました。どのお店も大盛況で、異学年交流の温かい時間が流れていました。1年生の子どもたちは、満足感や成就感でいっぱいの笑顔になっていました。



＜さかなつりでおもてなし＞

## 3・4・5・6年生 書写のコツを伝授 11月27日(木)・28日(金)他

特別非常勤講師「書写指導員」の〇〇〇〇様にご来校いただきました。今回は、福井県かきぞめ競書大会と中日新聞書き初め展の課題に取り組みました。子どもたちは、お手本を見ながら、ポイントを意識して練習していました。子どもたちは、よいところをたくさん褒めていただくたびに、どの子も、一筆一筆に集中して、どんどん上達していききました。そして最後には、力強い、すばらしい作品を書き上げていました。

書写の時間に、本校の特

### 【各学年の課題】

3年生：「大空」・「ゆめ」

4年生：「子馬」・「歩み」

5年生：「新たな年」・「世界」

6年生：「和紙の里」・「新風」

## 3年生 かまぼこづくりを体験する 11月28日(金)

社会科「工場のしごと」の学習の一環として「安田かまぼこ工場」へ校外学習に出かけました。「安田かまぼこ工場」では、働いている方の苦勞や工夫等、工場の説明を聞いた後、ガラス越しに多くの機械を見ることができました。かまぼこの原型「蒲(がま)の穂」づくり体験では、「つけ包丁」という専用の道具を使って、竹の棒にすり身を巻き付けていきました。それを焼いていただいて完成です。また、筒の中に、すり身を入れて、熱湯の中に押し出す、「魚そうめん」づくりにも挑戦しました。「ちくわ」の試食もできて、子どもたちは大満足でした。



＜「蒲(がま)の穂」づくり体験＞

\*宝永地区社会福祉協議会主催の12月27日(土)の食事サービス(お餅配り)に添えさせていただく作品ができあがりました。4年生の子どもたちの温かい心が、食事サービスを受けられる皆様に届くことを願っています。  
\*本日、12月23日(火)で、2学期前半も終了です。お陰様で、子どもたちは、元気に学校生活を送ることができました。保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力に感謝します。ありがとうございました。

\*冬休みは、1年の終わりと始まりを経験する大切な期間です。大掃除では、1年間の汚れを払い、隅から隅まできれいにすると、年神様がたくさんのご利益を持って降りてくると言われています。ぜひ、大掃除をするときは、お子様にも手伝わせてください。しめ飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える準備をして、日本の伝統文化に触れさせてください。大晦日には、今年1年の中でがんばったことを語り合っ、お子様をたくさん褒めてください。新年は、目標やめあてを決めてスタートするのに絶好のチャンスです。ご家庭で、令和8年の抱負を話し合っていたいただけると幸いです。1月8日(木)からの2学期後半の子どもたちのがんばりにも期待しています。

